

合計特殊出生率について

合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

(計算式)

$$\text{合計特殊出生率} = \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女性人口}} \quad (15\text{歳から}49\text{歳までの合計})$$

〔令和4年合計特殊出生率(佐賀県)の算出表〕

年齢階級 (歳)	年齢階級別 女性人口(人) ①	母の年齢別 出生数(人) ②	母の年齢階級別 出生率 ②/①×5
15～19	19,000	48	0.01263
20～24	16,000	555	0.17344
25～29	16,000	1,570	0.49063
30～34	18,000	1,868	0.51889
35～39	22,000	1,199	0.27250
40～44	24,000	303	0.06313
45～49	27,000	9	0.00167
計	142,000	5,552	1.53289

合計特殊出生率	1.53
---------	------

(注) 分母に用いた女性人口：死亡率の分母に用いた人口：総務省統計局の資料に基づき、10月1日現在の人口を厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室で推計した値。